

暑さの中にも、少しずつ涼しさを感じられる季節となり、戸外で遊ぶ機会が増えてきました。園庭では、滑り台に挑戦したり、お気に入りの玩具を使って砂に触れたりすることを楽しんでます。散歩は、避難車に乗って景色を楽しんだり、初めて靴を履いて歩く子どもは保育者の手を握って慎重に一步ずつ歩いたり、自分で歩ける喜びを感じながら落ち葉や花を見つけて「あっちいこう」と保育者の手を引っ張ったりする姿が微笑ましいです。室内では、なぐり描きやシール貼りを楽しんでます。好きな色を選んで点や線を描き、思い思いに表現しています。濃い線や優しい線、描く場所等、それぞれ個性があり面白いです。シール貼りでは、初めは指にくっついて困った表情を見せていましたが、紙に貼れると拍手して喜び、「(もっとシール) ちょうだい」と手を伸ばす姿も見られるようになりました。これからも一人ひとりの表現を大切にしていきたいと思ひます。

10月は大学の森へ散歩に出かけ、秋の空気を肌で感じたり、どんぐりや落ち葉等の自然物に触れたりし、豊かな自然の中で心も体も動かしながら過ごしたいと思ひます。また、生活面では、食前にエプロンを着けようとする等、やってみようとする姿が増えてきました。思いを受けとめ丁寧に関わりながら「自分でできた!!」という喜びを大切に成長を見守りたいと思ひます。また、10月から新しい友だちが1名加わります。友だちと同じ遊びを楽しみ、関わろうとする姿が増えてます。新しい友だちとの関わりも楽しめるように見守ってきたいと思ひます。



絵本が大好きなAちゃん。お気に入りの『そろそろそろ』の絵本を「もう一回!」と何度も繰り返し読んで楽しむうちに、絵本に出てくる表情を表現するようになりました。ページによって変わっていくAちゃんの表情がとっても可愛らしく思わず微笑むと、『いま、えんえんだよ』と言わんばかりに、Aちゃんは泣き顔の表情で保育者を見ていました。これからも絵本を楽しむ中で子どもの表現を大切に、一緒に心を動かしていきたいと思ひます。

朝夕は少しずつ涼しさを感じる季節となりましたが、日中はまだまだ汗をかきながら戸外で体を動かして遊んでいるひよこ組の子どもたちです。9月は久しぶりの戸外遊びで、「だんごむしどこ?」と虫探しをしたり、落ち葉や木の実を見つけては大事にカップに入れて集めたりと、友だちや保育者と一緒に自然に触れて楽しみました。時折、シャワーの水にも喜んで、「きゃ〜!」「つめたあひ」と暑さの残る中で水の心地良さを感しながら遊んでました。生活面では、自分で靴や帽子を身に着けようしたり、自分のマークの帽子箱や靴箱に片づけようとする等、成長を感じる姿も見られました。衣服の着脱では、保育者に手伝ってもらいながら、ズボンを上げ下げしたり、腕を通そうとしたりしています。一つひとつ丁寧に関わりながら、やってみようとする思いに寄り添い、自信に繋げていきたいと思ひます。

10月は戸外遊びや散歩を通して、落ち葉やどんぐりを集めたり、秋の空気を肌で感じたりと自然にたくさん触れて遊ぶ機会を持つ予定です。その中で子どもたち一人ひとりの気付きや発見を大切に過ごしていきたいと思ひます。また、花紙やシール貼りをういた季節の制作も予定しています。手の平や指先をたくさん動かし、それぞれの表現を大切に過ごしていきたいと思ひます。



Bブロックを縦に長く繋げるAくんとBちゃん。スタンドマイクに見立てて両手で支えながら、声高らかに歌を披露します。「アイアイ」などのお気に入りの歌や、毎朝歌うさんびかが保育室に響いていました。「じゅんばんよ」と言いながら、Aちゃんが歌い手にまわると、Bくんはお客さんのように座り、歌にあわせて手拍子をする姿がありました。かわいらしい歌声と友だちとのやりとりを楽しむ姿に心が温かくなりました。

夏の暑さも和らぎ、朝夕は吹く風の涼しさに秋を感じる季節になりました。生活面では、「これで合ってる?」と服の前後、靴の左右、フォークの持ち方など保育者に確認しながら、自分でしようとする姿が多く見られるようになってきました。生活面の自立には個人差がありますが、これからも自分でしようとする気持ちを大切にしながら見守り、一人ひとりに合わせた援助をしていきたいと思ひます。

遊びでは、「かして」「いいよ」と玩具の貸し借りをしたり、友だちの姿を真似てカバンの中にも同じものを入れて遊んだりしています。また、「一緒にお買い物行こっか」とごっこ遊びに誘って遊んだり、パズルや汽車の線路を繋げることに困っていると「やってあげようか」と手伝ったり、友だちと一緒に過ごす心地よさを感じながら、関わりを楽しんでいます。関わりが増える中で、お互いの気持ちがあいつかることもあります。保育者が仲立ちとなり自分の気持ちを相手に伝えることや相手の気持ちに気付くことができるように、友だちと関わる機会を大切にしたいと思ひます。

今月は、大学の森や近くの公園へ散歩に出かけ、秋の自然に触れながら季節の移り変わりを感じて過ごしていきたいと思ひます。また、ローラーに絵の具を付けて、色の変化や塗り重なりを楽しみながら、おばけ制作をする予定です。絵の具遊びの楽しさや面白さに共感しながら、一人ひとりの表現を受けとめていきたいと思ひます。保育室に可愛いおばけがいっぱい登場するのを楽しみにしてくださいね。



Aちゃんのお誕生日の出来事。
保育者「Aちゃん、何歳になったかな?」
Aちゃん「3歳になったよ」
Bくん「Bも3歳!」
Cちゃん「Cも、もうすぐ3歳!」
Bくん「みんな3歳やん。みんなおにいちゃん、おねえちゃん!!!」と、大きくなったことをみんなで喜び合う姿がなんと微笑ましかったです。